

提案書要約

- 1 事業名 キャラベジプロジェクト～世界とつながる新しい農業支援のかたち～
2 応募者名 特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International
3 内 容

◆本事業の目的・位置づけ

①規格外野菜の価値向上

- ・規格外野菜の形の不揃いさを個性として活かすことで、廃棄される可能性が高い野菜に付加価値を与える。

②食育と消費者意識の改革

- ・未就学児や小学校低学年をターゲットに、野菜に親しみを持ってもらい、野菜嫌いを克服するきっかけを提供する。
- ・小さい子どもの段階から規格外野菜に触れることで、消費者意識の変革を図る。

③農家と環境へのサポート

- ・規格外野菜の販売チャネルを増やすことで、農家の収益を向上させる。
- ・野菜の供給量と需要のバランスを保つことで、資源の無駄遣いを防ぐ。

④社会貢献と国際支援

- ・シールや野菜の売上を通じて、開発途上国への菜園支援を行う。
- ・自分たちの行動が地球規模の課題解決につながることを学び、社会的な責任感を育む。

◆本事業の取組み内容

【実施方法】

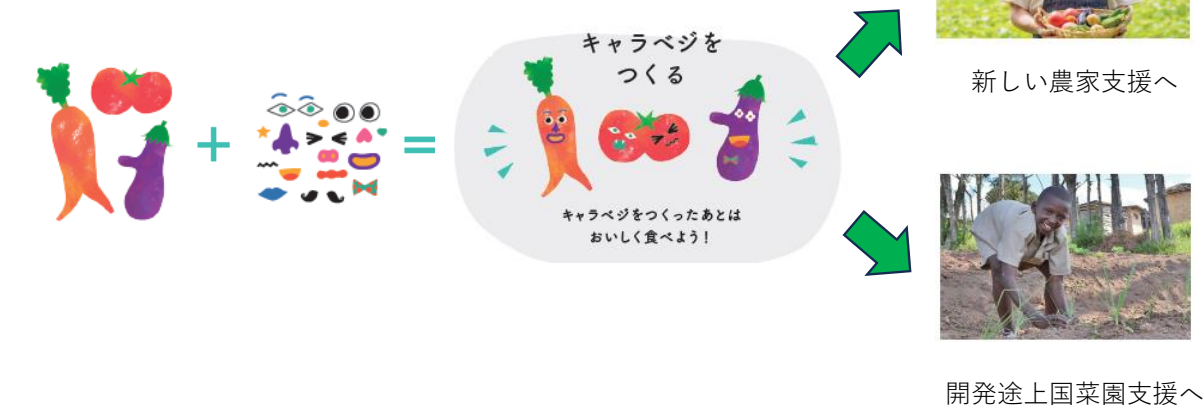
- ・クイズで食育や食品ロスを学ぶ。
- ・シールで「キャラベジ」を作成し、作品展覧会も実施。規格外野菜とふれあう。
- ・シールは開発途上国の寄付金つきで販売。
- ・ワークショップ終了後に、規格外野菜についても寄付金付きで販売。
- ・寄付金は特定非営利活動法人TABLE FOR TWO Internationalを通じて開発途上国の菜園支援に充てる。

【実施場所】

- ・東京都内にある企業・事業所・団体（選定中）

【対象】

- ・未就学児、小学校低学年、その保護者（選定中）



◆期待される効果

- ①食品ロスの削減につながる ②消費者の意識変革 ③子どもたちの食育推進
- ④農家の収益向上につながる ⑤環境負荷の軽減

◆取組み実績

- ・開催日時 2023年2月
- ・開催場所 奈良県生駒市

ワークショップを通じて、本事業の期待される効果が見られた。



生駒市の公式NOTE

<https://ikoma-city.note.jp/n/nc1e736c37c3b>

◆本事業の実施体制

【プログラム統括・開発途上国への送金管理】

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International

【野菜の調達】

東京都内の企業・団体、農業従事者（検討中）

【協働・運営】

東京都内の企業・団体、自治体（検討中）

◆本事業の事業計画（予定）

2024年8月	企画、野菜調達事業者の選定
2024年9月～2025年2月	ワークショップを5回程度開催
2025年2月中旬	結果の集約
2025年2月下旬	事業成果物の提出